学校番号	107

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	詳述政治・経済　（実教出版）						
副教材等	政治・経済　資料 2026　（東京法令出版株式会社） 新課程　４ステージ演習ノート　政治・経済　（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

【知識及び技能】
世界で起こっている様々な問題を科学的に考察する視点を養成する。
【思考力、判断力、表現力等】
歴史的な視点、政治経済的視点、国際関係からの視点を関連させ、縦横に幅広い視点から諸問題を考察する力を養う。
【学びに向かう力、人間性等】
政治・経済の基本的な知識、情報をただ知っているだけでなく、主体的に諸問題を考察し、自らの公民的資質を高め、社会の一員である意識を養成する。

2　学習の到達目標

・経済行為の基本的なミクロ、マクロ経済理論を理解し、理論と現実とのギャップや今後の経済社会のあり方ににについて総合的に考えることが出来るよう基礎学力を養う
・広い視野に立って、民主主義の本質について理解を深め、現代の政治、経済、国際関係などについて客観的、科学的に理解する能力を養う。
・現代の諸課題について主体的に考察する力を育成し、主権者として総合的、客観的に判断し、激動変化する社会において、自立的に生きることが出来る力を身につけることめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	社会の在り方に関わる現実社会の諸課題の解決に向けて探究するための手掛かりとなる概念や理論などについて理解するとともに，諸資料から，社会の在り方に関わる情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	国家及び社会の形成者として必要な選択・判断の基準となる考え方や政治・経済に関する概念や理論などを活用して，現実社会に見られる複雑な課題を把握し，説明するとともに，身に付けた判断基準を根拠に構想する力や，構想したことの妥当性や効果，実現可能性などを指標にして議論し公正に判断して，合意形成や社会参画に向かう力を養う。	よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに，多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される，国民主権を担う公民として，自国を愛し，その平和と繁栄を図ることや，我が国及び国際社会において国家及び社会の形成に，より積極的な役割を果たそうとする自覚などを深める。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。その際、前期成績と後期成績の比率は３：２とします。　学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	現代日本の経済	経済活動の意義・ 経済社会の形成と変容	a:経済活動について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b: 経済活動について多面的・多角的に考察し，表現させる。 c: ・現実社会の諸課題について主体的に追究して，経済社会の変容における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	定期考査・小テスト・演習ノート	定期考査・プリント・演習ノート・課題	ワークシート・振り返りプリント・演習ノート・課題
	現代経済のしくみ	市場機構・現代の企業・国民所得と経済成長・金融のしくみ・財政のしくみ	a:経済活動と市場，経済主体と経済循環，国民経済の大きさと経済成長，物価と景気変動，財政の働きと仕組み及び租税などの意義，金融の働きと仕組みについて，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:市場経済の機能と限界，持続可能な財政及び租税の在り方，金融を通した経済活動の活性化について多面的・多角的に考察，構想し，表現している。 c:よりよい社会の実現のために，現代経済のしくみとその課題について多面的・多角的に考察，構想したことを社会生活に生かそうとしている。	定期考査・小テスト・演習ノート	定期考査・プリント・演習ノート・課題	ワークシート・振り返りプリント・演習ノート・課題

	現代経済と福祉の向上	経済の停滞と再生・ 日本の中小企業と農業・ 国民の暮らし・ 環境保全と公害防止・ 労使関係と労働条件の改善・ 社会保障の役割	a:現代日本の経済に関する諸資料から，課題の解決に向けて考察，構想する際に必要な情報を適切かつ効果的に収集し，読み取る技能を身に付けている。 b:経済活動と福祉の向上との関連について多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代経済と福祉の向上における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	定期考査・小テスト・演習ノート	定期考査・プリント・演習ノート・課題	ワークシート・振り返りプリント・演習ノート・課題
後期	現代日本における諸課題の探究	地域社会の自立と政府・ 防災と安全・安心な社会の実現・ 歳入・歳出両面での財政健全化・ 産業構造の変化と企業・ 食料の安定供給の確保と持続可能な職業構造の実現・ 多様な働き方・生き方を可能にする社会少子高齢社会における社会保障の充実・安定化	a:現代日本における政治・経済の諸課題について，必要な知識を習得している。 b:防災と安全・安心な社会の実現などについて，取り上げた課題の解決に向けて政治と経済とを関連させて多面的・多角的に考察，構想し，よりよい社会の在り方についての自分の考えを説明，論述している。 c:現代日本における政治・経済の諸課題について，よりよい社会の実現のために現実社会の諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査・小テスト・演習ノート	定期考査・プリント・演習ノート・課題	ワークシート・振り返りプリント・演習ノート・課題
	グローバル化する国際社会の諸課題	経済商品・資本の流れと国際収支・ 国際経済体制の変化・ グローバル化と金融危機・ 地域経済統合と新興国の台頭・ 地球環境とエネルギー・ 経済協力と人間開発の課題	a:貿易の現状と意義，為替相場の変動，国民経済と国際収支，国際協調の必要性や国際経済機関の役割について，現実社会の諸事象を通して理解を深めている。 b:相互依存関係が深まる国際経済の特質について多面的・多角的に考察し，表現している。 c:現実社会の諸課題について主体的に追究して，現代の国際経済における学習上の課題を意欲的に解決しようとしている。	小テスト・演習ノート	プリント・演習ノート・課題	ワークシート・振り返りプリント・演習ノート・課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度